



## 2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月5日

上場会社名 三協立山株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5932 URL <https://www.st-grp.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 平能 正三  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 吉田 安徳 (TEL) 0766-20-2122  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年5月期第1四半期の連結業績(2023年6月1日~2023年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	88,483	1.1	654	—	1,076	—	613	—
2023年5月期第1四半期	87,559	11.9	△950	—	△790	—	△1,030	—

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 2,635百万円(—%) 2023年5月期第1四半期△543百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	19.56	—
2023年5月期第1四半期	△32.88	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	285,775	94,985	32.1
2023年5月期	282,932	92,667	31.6

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 91,836百万円 2023年5月期 89,495百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	189,000	1.0	3,000	242.7	3,000	126.6	1,500	191.3	47.84
通期	375,000	1.2	6,000	124.8	5,500	60.9	3,000	84.0	95.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年5月期1Q	31,554,629株	2023年5月期	31,554,629株
2024年5月期1Q	205,087株	2023年5月期	204,216株
2024年5月期1Q	31,349,897株	2023年5月期1Q	31,354,384株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く外部環境は、国内においては物価高の影響で、個人消費の落ち込みや設備投資の抑制などの動きが見られ、建設市場や一般機械市場での需要が減少し、厳しい状況となりました。また、海外においては、欧州経済はインフレによる低成長が継続し、タイ経済は輸出低迷による景気減速が見られました。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高884億83百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益6億54百万円（前年同期は営業損失9億50百万円）、経常利益10億76百万円（前年同期は経常損失7億90百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億13百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失10億30百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### 建材事業

建材事業においては、価格改定の効果や政府主体の先進的窓リノベ事業などの大型支援制度によるリフォーム需要の増加などにより、売上高449億78百万円（前年同期比2.7%増）となりました。利益については、価格改定を含めた収益改善施策の効果などがありましたが、エネルギーや諸資材価格の上昇影響や住宅着工戸数の低迷による販売量の減少もあり、セグメント損失3億0百万円（前年同期より4億67百万円の改善）となりました。

#### マテリアル事業

マテリアル事業においては、輸送分野の需要が増加したものの、建材分野での需要低迷などにより、売上高140億0百万円（前年同期比2.1%減）となりました。利益については、収益改善施策の効果がありましたが、販売構成の変化や操業度低下の影響などにより、セグメント利益4億76百万円（前年同期比44.4%減）となりました。

#### 商業施設事業

商業施設事業においては、投資意欲が旺盛な業態を中心に店舗の新規出店や改装の需要を取り込んだことなどにより、売上高97億79百万円（前年同期比7.2%増）となりました。利益については、売上の増加や価格改定を含めた収益改善施策の効果などにより、セグメント利益2億51百万円（前年同期比326.4%増）となりました。

#### 国際事業

国際事業においては、為替影響により増収効果はあったものの、アルミ地金市況に連動する売上が減少したことや欧州の自動車生産台数が低下傾向であることから、売上高196億80百万円（前年同期比3.0%減）となりました。利益については、欧州子会社でのエネルギーや諸資材価格の上昇に対する価格転嫁の効果などにより、セグメント利益2億79百万円（前年同期より13億38百万円の改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて28億43百万円増加し、2,857億75百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具等の有形固定資産が11億80百万円、投資有価証券が5億59百万円、現金及び預金が5億32百万円、それぞれ増加したことが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べて5億25百万円増加し、1,907億90百万円となりました。これは、長期借入金が35億69百万円、支払手形及び買掛金が10億11百万円、それぞれ減少したものの、短期借入金が52億78百万円増加したことが主な要因であります。なお、純資産は949億85百万円、自己資本比率は32.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月12日に公表いたしました業績予想の見直しは行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,377	22,910
受取手形、売掛金及び契約資産	57,247	57,523
電子記録債権	6,653	6,378
有価証券	10	11
商品及び製品	21,637	21,639
仕掛品	16,399	15,857
原材料及び貯蔵品	19,249	19,734
その他	8,298	8,256
貸倒引当金	△606	△614
流動資産合計	151,268	151,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,149	22,137
土地	54,478	54,762
その他（純額）	26,950	27,857
有形固定資産合計	103,577	104,757
無形固定資産		
のれん	1,152	1,101
その他	2,593	2,643
無形固定資産合計	3,745	3,744
投資その他の資産		
投資有価証券	11,848	12,407
その他	13,181	13,546
貸倒引当金	△688	△378
投資その他の資産合計	24,341	25,576
固定資産合計	131,664	134,078
資産合計	282,932	285,775

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,284	44,273
電子記録債務	20,698	20,181
短期借入金	23,761	29,040
1年内返済予定の長期借入金	16,528	16,001
未払法人税等	815	441
賞与引当金	360	2,130
引当金	4	24
その他	20,553	18,889
流動負債合計	128,008	130,983
固定負債		
長期借入金	42,261	38,691
製品改修引当金	953	923
退職給付に係る負債	8,976	9,604
資産除去債務	484	486
その他	9,581	10,101
固定負債合計	62,256	59,807
負債合計	190,265	190,790
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	31,932	31,932
利益剰余金	27,324	27,623
自己株式	△255	△255
株主資本合計	74,002	74,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,010	1,481
繰延ヘッジ損益	△196	20
土地再評価差額金	3,858	3,858
為替換算調整勘定	1,954	3,083
退職給付に係る調整累計額	8,867	9,091
その他の包括利益累計額合計	15,493	17,536
非支配株主持分	3,172	3,148
純資産合計	92,667	94,985
負債純資産合計	282,932	285,775

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)
売上高	87,559	88,483
売上原価	72,587	71,554
売上総利益	14,972	16,929
販売費及び一般管理費	15,923	16,274
営業利益又は営業損失(△)	△950	654
営業外収益		
受取利息	14	19
受取配当金	126	74
持分法による投資利益	82	110
為替差益	56	477
その他	189	157
営業外収益合計	469	838
営業外費用		
支払利息	165	330
その他	143	86
営業外費用合計	309	417
経常利益又は経常損失(△)	△790	1,076
特別利益		
固定資産売却益	9	8
投資有価証券売却益	1	2
抱合せ株式消滅差益	—	16
特別利益合計	11	27
特別損失		
固定資産売却損	1	2
固定資産除却損	52	80
投資有価証券評価損	1	4
特別損失合計	56	87
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△834	1,015
法人税等	211	440
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,046	575
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15	△37
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,030	613



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,046	575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	472
繰延ヘッジ損益	△908	217
為替換算調整勘定	1,323	1,144
退職給付に係る調整額	4	224
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	502	2,059
四半期包括利益	△543	2,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△543	2,656
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社において、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

## (セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	建材 事業	マテリ アル 事業	商業 施設 事業	国際 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	43,782	14,303	9,119	20,294	87,499	60	87,559	—	87,559
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,016	9,637	14	466	11,134	—	11,134	△11,134	—
計	44,799	23,940	9,134	20,760	98,634	60	98,694	△11,134	87,559
セグメント利益又は 損失(△)	△768	857	59	△1,059	△911	△23	△934	△16	△950

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、植物工場事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△16百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△16百万円が含まれております。全社費用は、主として各報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	建材 事業	マテリ アル 事業	商業 施設 事業	国際 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	44,978	14,000	9,779	19,680	88,439	44	88,483	—	88,483
セグメント間の内部 売上高又は振替高	989	10,780	15	504	12,290	—	12,290	△12,290	—
計	45,968	24,780	9,795	20,185	100,729	44	100,774	△12,290	88,483
セグメント利益又は 損失(△)	△300	476	251	279	707	△37	669	△14	654

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、植物工場事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△14百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△13百万円が含まれております。全社費用は、主として各報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。